十日町中・中条中学校区小中一貫だより

十日町市学校教育のめあて

「ふるさと十日町市を愛し，自立して社会で生きる子どもの育成」

令和４年４月発行

学区で目指す子どもの姿

関わり合い，伝え合う児童・生徒

拡大中学校区の小中一貫教育

十日町市では義務教育９年間を通して児童・生徒を育てるという視点をもち，小中学校間の円滑な接続を図り，系統的・効果的な学習指導体制を確立する目的で，平成 26 年度より小中一貫事業を本格実施しています。

私たちの学区は十日町中と中条中の学区を合わせた六つの小中学校で「拡大中学校区」を形成しています。児童生徒数約 1,000 名，教職員数約 100 名が所属する市内最大規模の学区です。二つの中学校区が連携する形は全国でも珍しく，互いの中学校が培ってきた伝統・校風を生かしながら，共通して取り組めることを実践する「ゆるやかな連携」を基本理念として，「知・徳・体」それぞれの部門に分かれて，９年間を見通した育成計画（グランドデザイン）を作成し，様々な取組を行っています。

家庭学習強調ウィーク

中学校の定期テストに合わせて５月，11月，に実施します。３回目は学校ごとに実施します。ご家庭にアンケートを実施して，取組の様子や成果をお知らせします。

授業における共通取組事項

①「主体的・対話的で深い学び」の実現

児童生徒が自ら学び，考えを深める，対話を重視した授業を行います。

②ＩＣＴを活用した授業づくりの推進

「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できるＩＣＴを活用した授業を進めます。

③認め合う学級づくりの推進

児童，生徒の活躍の場を保証し，お互いの良さを認め合う温かい学級を作ります。

挨拶運動

生徒会リーダーや中学校１年生が出身小学校に出向き，小学生と一緒に挨拶運動を行います。挨拶の輪が広がる温かい学校作りを目指します

リーダー交流会

　６校の児童会・生徒会役員が交流します。中学生が交流会をリードして見本を見せます。交流会を通して，リーダーとしての自覚と責任感を高め，より良い学校作りへの意欲を高めます。

小中交流会

　十日町中・中条中それぞれが学区の小学６年生を招待し，交流会を行います。中学校の授業を参観したり，部活動の体験入部を行ったりします。
　また，安心して生活できる学校作りを目指し，仲間同士の絆を深めるために，いじめ見逃しゼロスクール集会を実施します。小中学生が交流しながら，より良い人間関係について考えます。

拡大中学校区の日

　８月に「拡大中学校区の日」を設定し、小中リーダー交流会や拡大中学校区６校での教職員合同研修等を実施しています。
　令和４年度の教職員合同研修では，特別支援教育に関わる研修会を予定しています。

　この他に，教職員が学区内の各校で行われる授業研究等に参加したり，小中学校を互いに行き来して授業をしたりして，小中の連携を図っていきます。

令和４年度の主な活動予定

※新型コロナウイルスの影響により，予定が変更になる場合もあります。

４月上旬	リーフレット「拡大中学校区の取組」発行	
５月 10 日･11 日	挨拶運動①	中学生生徒会リーダーが小学校に出向き，挨拶で小学生と交流します。
５月 10 日･17 日	小中授業参観	小学校の教職員が，中学校１年生の授業を参観します。
５月 27 日～６月５日	家庭学習強調ウィーク①	六つの学校一斉に家庭学習に力を入れます。
８月 ４日	拡大中学校区の日	リーダー交流会，教職員合同研修会を行います。
10 月 19 日･20 日	挨拶運動②	中学１年生が小学校に出向き，挨拶で小学生と交流します。
11 月７日～13 日	家庭学習強調ウィーク②	六つの学校一斉に家庭学習に力を入れます。
11 月 17 日	小中交流会	授業参観･いじめ見逃しゼロスクール集会･部活動体験を行います。
２月	家庭学習強調ウィーク③	学校ごとに期間を設定し，家庭学習に力を入れます。
２月末頃	小中一貫だよりの発行	小中一貫教育の一年間の取組の様子を紹介します。
３月	小中授業参観	中学校の教職員が，小学校６年生の授業を参観します。